

アンコール遺跡観光を含むシェムリアップ滞在における注意喚起

令和7年5月20日
在シェムリアップ領事事務所

- アンコール遺跡観光を含むシェムリアップへの旅行や滞在につき、最新の傾向を踏まえた留意点は令和6年7月26日付注意喚起文書に取りまとめておりますが、その後、本年に入っても、豪雨、強風、落雷による自然災害被害が発生しております。
- 海外滞在における様々なリスクを認識の上、「自分の身は自分で守る」心構えで安全対策を講じてください。

アンコール遺跡観光を含むシェムリアップへの旅行や滞在につき、本年3月には市内やアンコール遺跡エリアにおいて、強風による倒木や建物損壊が発生したほか、今月にはアンコールワット西塔門において落雷によりカンボジア人観光客が複数死傷する事案が発生しました。

遺跡観光に出かける際、特に雨季の期間(5月～10月頃)においては、事前に天気予報を確認の上、雷雨が予想される時間帯は、できる限り外出を控え、自分の身は自分で守る心構えで安全に過ごしてください。

外出中、天候が急変し、空が真っ暗になる、大粒の雨が降り出す、雷の音が聞こえるなど、積乱雲が近づく兆候が確認された場合には、頑丈な建物に避難するなど身の安全を確保する行動をとってください。

(参考)

アンコール遺跡観光を含むシェムリアップ滞在における注意喚起(令和6年7月26日)

<https://www.kh.emb-japan.go.jp/files/100704014.pdf>

雷から身を守るには(日本気象庁)

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/toppuu/thunder4-3.html>

(了)